

# ふくだいプレス

2010 July  
第2号



**特集1** \_\_\_\_\_ 2

学生パワー炸裂!?  
福大vs.東大  
2010 イルミネーション in松岡

**和而不同** \_\_\_\_\_ 5

私の学生時代 医学部に入学して  
Fu's Voice

がんばれ、就活!! \_\_\_\_\_ 6

Futurist~未来人~ \_\_\_\_\_ 7

**特集2** \_\_\_\_\_ 8

第2期中期目標・計画について

FACE がんばってる学生さんを紹介 \_\_\_\_\_ 11

研究者紹介 \_\_\_\_\_ 12

Fu's Report \_\_\_\_\_ 14

保健管理センター利用のススメ \_\_\_\_\_ 16

豆知識 \_\_\_\_\_ 16

表紙解説

キャンパスイルミネーションin松岡～光達い～  
附属病院玄関を飾る学生手作りの行灯やオブジェ

## 保健管理センター利用のススメ 2

### 「安全で楽しい夏期休暇を」 保健管理センター 李鍾大

明るい陽光と長い休暇、夏は学生諸君の好きな季節と思います。しかし、一旦事故（不慮の事故）が起きてしまうと、すべてが台無しとなります。海や山へ繰り出して楽しむのはよいとしても、無謀な行いは厳につしんでください。自動車やバイクを運転する場合は安全第一をお願いします。強い陽ざしと高温・多湿・夏は熱中症・熱射病の好発時期です。水分補給と日陰に身を置くことを忘れずに。また、食中毒の好発時期でもありますので、飲食物への注意も怠らないこと。この数年の間に、麻疹（はしか）、百日咳・結核など昔からある病気が何故か大流行したことは覚えておいてください。自身の予防接種（免疫状態）について確認しておいて下さい。海外旅行時は現地での感染症情報・必要な予防接種確認が当然必要です。短期間の滞在でも、感染リスクは変わりません。昨年の新型インフルエンザのように、新しい感染症が爆発的に広がる事が今後もあり得ます。自分の身を守ることは勿論大事ですが、万が一の場合は他人にうつさない最大限の努力が求められます。体調不良時に不特定多数の中に身を置かない、手洗いうがいを励行することなど、今一度思い起こして下さい。

### 精神的成長の場

保健管理センター 細田 憲一

創刊号では、保健管理センターでカウンセリング（心理相談）が受けられること、そこには「悩みや問題の解決」の場があることを紹介しました。カウンセリングには、もう一つ重要な役割があります。それは、精神的成長の場であるということです。

この役割が目されるようになった背景には、急速な時代の変化や進歩、さらには情報の氾濫があると考えられます。私たちは急速に変化する場面に對して、一貫した自己で対応しにくくなっていきます。つまり変化する場面にあわせて断片的な自己で対応せざるを得なくなっているわけです。その結果、一貫した自己を見失い、気づいた時には「自分が何をしたいのかわからない」状態に陥ってしまうのです。

精神的成長には、主体的作業が必要です。自分の決断で取り組み、ある程度の成果が出るまでやり続けるという

利用時間について		
●文京キャンパス		
相談内容	相談日	受付時間
健康相談（内科医師）	月曜日～金曜日	8:30～17:00（予約制）
健康相談（精神科医師）	第1・3月曜日	10:00～11:00（予約制）
健康相談（婦人科医師）	第4木曜日	15:00～17:00（予約制）
カウンセリング（臨床心理士）	月曜日～金曜日	8:30～17:00（予約制）
一般相談（看護師・保健師）	月曜日～金曜日	8:30～17:00
相談の予約は、事務室へお願いします。TEL.0776-27-8513		
●松岡キャンパス		
相談内容	相談日	受付時間
健康相談（内科医師）	第1・2・3金曜日	15:00～17:00（予約制）
健康相談（整形外科医師）	第2・4火曜日	16:00～17:00（予約制）
健康相談（産婦人科医師）	第1・3水曜日	16:00～17:00（予約制）
健康相談（精神科医師）	第1・3水曜日	17:00～18:00（予約制）
カウンセリング（臨床心理士）	月曜日～金曜日	9:30～17:00（予約制）
一般相談（看護師・保健師）	月曜日～金曜日	9:00～17:00
相談の予約は、事務室へお願いします。TEL. 0776-61-8575		

### 編集後記

創刊号から第2号発刊までに、学内では様々なイベントや学生さんの活動がありました。第2号ではその全てを掲載できませんでしたが、編集作業のなかで、福井大学には元気な学生がいて、すばらしい研究が進められていることを実感しました。「福井大学ここにあり！」を表現してくれる元気な学生さんやすばらしい先生方の姿を少しでも感じていただけたでしょうか。

ふくだいプレスは、学生の皆さんに大学のしくみや考え、ほかの学部、課程、学科のことを分かりやすく紹介し、福井大学の和・輪を創り、その和・輪をさらに広げていくための学生と学生、学生と大学をつなぐツールです。その役割を果たせるよう、皆さんからのご意見をお待ちしています。

#### 実は企画も募集中★

「サークル活動、告知したい」「新しい企画コーナー考えた」「取材してみたいかも」などなど、お気軽にメールまたはQRコードからお願いします。



ふくだいプレス 第2号  
発行日/平成22年7月  
発行者/福井大学広報センター  
広報紙編集専門部会

### 豆知識

## ダイガクノコトバ

### 第2回「ポートフォリオ」

そもそも「紙ばさみ」を意味する英語からきていて、「持ち運びができるように書類を入れるもの」を指しています。金融分野においては、「資産構成」「有価証券明細表」を意味しますが、教育機関では、「学習等達成度記録簿」という意味で使われ、自らの活動の中で作成される文章や資料を順にファイリング、蓄積し、その経緯を読み解くことができる作成物です。

教育地域科学部の「eポートフォリオ」、医学部の「eポートフォリオ」、工学部の「JIB UNポートフォリオ」があります。教育部科学省のG.P（創刊号で説明）に採択された事業の中の取り組みでインターネット上に構築されています。「eポートフォリオ」では、場所の離れたところからでも指導教員から助言や提

言を受けることができ、場所や時間の制約を受けずにコミュニケーションをとることができます。ライフパートナー事業や探究ネットワーク事業で活用されています。「JIB UNポートフォリオ」は、WEB上に学習履歴、学習時間や単位修得状況などの詳細な学習履歴を書き込むことで自分を振り返ることが出来ます。また、それらをもとに、次の目標も立てやすくなり、レベルアップの手掛かりにもなっています。

医学部医学科では、課題探究授業で使用していて、各グループから1名程度を「ベストポートフォリオ」として掲示板で発表しています。

このように、近年、各大学ではポートフォリオの活用が広がりをみせ、学生の主体的な学びを支援しています。

### 学生パワー炸裂!?

国立大学法人となって、初めての教育・研究・業務運営に対する評価で、6位と7位にランクされた東京大学と福井大学。1位から4位までが大学院大学と単科大学、5位が女子大であったことを考えると、共学の総合大学の中では、1位・2位を占めたこととなります。

5月の最後の土日、奇しくも同じ日に両大学では、大学祭が開催されました。お堅い大学評価を離れて、両大学の大学祭を取材してみました。

# 福大 VS. 東大

## 同日開催の大学祭をレポート。

# 「福井大学祭 fu:fes2010」

## すばらしい「絵」を完成させよう!

5月28日から30日の3日間、福井大学文京キャンパスにて福井大学祭 (fu:fes2010) が開催されました。

開会式では、寺岡副学長、大学祭実行委員長の挨拶、吹奏楽部による演奏、グリーンエコー合唱団の合唱と続き、大学祭はスタートしました。

今年の大学祭のテーマは「色祭」です。校舎を白いキャンパスにみたくて、大学祭に参加する一人一人が個性という色を添えていく、そのようなメッセージが込められているそうです。このテーマのもと、文京キャンパスにはどのような色が添えられていたのか、3日間の一部を紹介します。



寺岡副学長挨拶 実行委員長挨拶

も恵まれ、また休日は例年通り、小学生から高校生、家族連れなど地域の方々が賑わっていました。注目のステージ企画では今話題の「音速ライン」が登場し、福井大学祭にちなんだ曲を即興で披露したりして、多くの観客が二人の生演奏にひきつけられていました。

この大学祭の機会にステージを利用して、それぞれが日ごろ積み重ねてきた努力の成果を披露していました。バンド演奏や、よさこい、ヒップホップダンスなど、福井大学の一面を見る、よい機会になったように思います。



音速ラインのステージパフォーマンスの様子

また、校舎内でも興味深い企画が行われていました。建築建設工学科の学生が中心となって「屋台」のありかたを提案する展示ブースが設けられ、構想が重ねられた数種類のミニチュア屋台が並んでいました。

建築の学生に声をかけてみると、「このプロジェクトは、建築やその他学生の有志で活動しており、去年発足したものです。今年は「屋台プロジェクト」として「屋台」の歴史、あり方などを調査して現在のミニチュア屋台の姿として提案するに至りました。今後は、この提案を生かして、社会貢献できるような、実際に使えるものへと結び付けていきたい」と話して下さいました。

その場には大学院生と学部生がいて、ノウハウを把握した先輩が、後輩にそのノウハウを伝えていく姿に、今後の発展を期待しました。大学で、学生が主体となって、日ごろ授業や活動を通して学んでいることで社会に貢献しようとする、そんな姿が、地域と密着する、ということなのか、と考えさせられました。



ミニチュア屋台の展示の様子

さらに、福井大学附属の特別支援学校からは、授業で生徒が作った陶器、ハガキなど個性のあふれる作品を展示していました。

福井大学の白いキャンパスに彩られる様々な色は、キャンパスの外に出て色鮮やかに輝けるように、多くの先輩方によって地域という土台が作られてきたのではないのでしょうか。それが、評価に結び付いたのではないかと、思いました。

学生広報スタッフ 南川恵理



学生が作った陶器の展示



を販売していました。教室の一角では手作りのコーヒークップに注がれた1杯100円のコーヒーを飲んでゆっくり休憩できます。

このほかにも、「虹の市」としてエルバで催される雇用促進祭で、販売をしているそうです。

社会思想研究会では、原子力の問題について、青森県から講師をお呼びして、講演をしていただいていた。同じ問題をかかえる県民として、青森における先例を聞かせていただく、非常に内容の深い、大学祭の一幕でした。

# 「東大5月祭」

## 表札のない大学。人は、その大学を「東京大学」と呼ぶ。

東京大学には、有名な赤門にも正門にも「東京大学」という表札は掲げられていません。自ら名乗らずとも知らぬ者のない天下の東京大学。その東京大学が普段とは違った一面を見せるのが「5月祭」です。東京大学は都心とは思えぬほど緑豊かな大



初日朝一の赤門。この頃は人もまばら。正門横にあった5月祭おみくじを引いたところ「小吉」でした。



内田ゴシックの外壁が内壁になっている不思議な工学部2号館の吹き抜け。

### まずは、学生ガイドツアーで学内探訪。

5月祭の人気企画の一つが美しいキャンパス内を学生ガイドの説明を聞きながら巡るガイドツアー。30分ごとに出発するこのツアーは、1回20名という人数制限があり、1時間前から始まる整理券配布には長蛇の列。私が参加したツアーは、法学部4年生の学生が、1時間のツアー時間を大幅にオーバーして熱心に案内。学生ならではの裏話も交えたユーモアあふれた話しぶりは、お堅い東大生のイメージとは違った一面も垣間見ることができました。



大賑わいの東京大学

### 研究発表を中心としたアカデミックな祭典

大学祭というところでは、模擬店が中心のお祭りというイメージが強いですが、5月祭での見物は何となく研究発表、実演パフォーマンスを通じた学生たちの成果発表です。模擬店は、あくまで見物に疲れた頭と身体を休息場所でした。レゴブロックで作った東京都市やとても折り紙とは思えない見事な折り紙作品など、丹精込めた作品群。学部学生が研究室の先生の指導を受けながら行った研究発表やデモ。中でも理学部物理学科「Physics Lab. 2010」は、3日前に出たデータも含め最新の研究成果を紹介する学生企画で、圧巻の一言。昨年の5

月祭では来場者の投票により選ばれるMay Festival Awardsに輝いたことも領けず。「別に面白くないければ先に進んでもらってもいいです。説明もウマくないですし。」と言って話し始めた学生の説明は、物理学に興味のない一般の来場者も引きつけてしまう見事なもの。質問に対しては質問者のレベルに合わせた回答をしていました。多くの学生が次から次へと説明に近寄り、「伝えない」という意欲、そして何より学生たちが本心に研究を楽しんでいることがよく分かりました。

一服しようと立ち寄った言語学研究室の喫茶でロシアの「モルス」という名のペリドドリンクを飲みながら壁面のポスター展示を見てみると「質問があったら何でも聞いて下さい」とさりげなく話しかけてくる学生。試しに古代の発音の話やラテン語の発音について質問してみると、実に丁寧に分かりやすく説明してくれました。「古代の発音」の研究なんかは、推理小説を紐解くような面白さ。もし、高校生時代にこんな興味深いお話しを聞いていたら「言語学研究」なんて道に進み



レゴで作った東京都市



理学部物理学科の企画では、読み応えのある全18ページの冊子とCD-ROMも無料配布されました



カラス天狗も折り紙です。どんな風に折ったのかな?

### 報告3 稽古事は学ぶ力を鍛える!

安田講堂前での軽音楽演奏の他、奇術同好会のマジックショー、和太鼓ライブ、東京大学フラメンコ舞踏団、フルート同好会の演奏、2本の縄を早業で跳ぶダブルダッチ、書道研究会による大文字パフォーマンス、ブラリアカデミー演奏会など多くの実演・パフォーマンスを楽しみました。レベルは高いものから、それほどでもないモノまで玉石混淆ですが、演じる学生たちが真剣なのは共通。ユーモアを交えながらも、演じる時には真剣という態度には爽快感が漂っていました。

そう遠くない昔、日本では旦那衆やエリートが何か手習いをするのは一つのたしなみでした。これには、たとえ得意分野で名を成してもジブンの手には負えない世界が存在することを実感し、その欠落感をバネとしてさらなる学びへの隘路を開く、すなわち学びを通じた人格形成の道筋があったと考えられます。今では、



賑やかな縄跳び、ダブルダッチ。

### 報告4 シークレットライブには、アノ大物が登場!

5月祭パンフには、2日目の13時14時は「アーティストライブ」とのみ記載。東大生に聞いても、誰が来るのか知らないとのこと。話のタネにと、12時45分ごろからコーヒースタンドに待機。13時頃、「ライブは13時30分開始です」とのアナウンス。せっかくだからと粘っていると、13時20分ごろ突然、スクリーンに「Yasuda」のロゴマーク出現。そして唐突に、永ちゃんのライブが始まりました!特に50代くらいのおじさんたちは見栄も体面も捨てて大興奮。見える位置を確保していた私に、「ホントに承ちゃん来てるの?ホンモノ?」と尋ねてきたオジサンは、本物と知って人混みの中を突撃。手すり等にはぼって注意される(大学生ではなく)白髪の交じりのオジサン、オバサンも続出。大満足の2日間を締めくくりに相応しい圧巻のライブ演奏となりました。「来年も取材に行きたい!」なんて言ったら怒られるかな?

圧倒的なスケールで実施された東大「5月祭」。取材を進めるうちに、そもそも何のために取材に来たのかをすっかり忘れて楽しんでしまいました。

どうして、こんなスゴイ大学と大賞を手にしたのか?」のままです。

広報センター長 飛田英孝

# 2010 キャンパスイルミネーション in松岡 ~光逢い~

2010キャンパスイルミネーションin松岡は、患者さんや付き添いの方、教職員の方に、「幻想的な優しい灯りで安らぎを感じてほしい」と、松岡・文京の両キャンパスの学生がそれぞれ役割分担し、企画・制作・運営しました。

昨年の冬のCampus Illumination in Winterは、文京キャンパスでの実施でしたが、松岡では足下のよい夏に実施し、たくさんの患者さんや教職員の方に見ていただきました。実施の中核となった工学研究科建築建設工学専攻の学生さん宛に患者さんからお礼の便りも届いているそうです。

【開催期間】 7月1日~7月14日 19:30~22:00



## 【活動の軌跡】

4.25

まずは現地視察、どんな感じになるかなあ...



6.24

松岡キャンパス実行委員の池田さん、伊藤さんとの打合せ



新聞社の取材を受けました。上手く記事にしてくださいね。



6.17

松岡キャンパスでの試験点灯、松岡キャンパスは広い!!



行灯は昼休みを利用し、医学部学生さんが製作しました。



6.29

最終調整、明るい医学図書館はなかなかうまくいきません。



7.1

本番前夜、最終調整です



ようやく灯った行灯、オブジェ... 皆さんゆつくりご覧下さい。



7.16

2週間の点灯期間が過ぎました。激しい風雨に壊れた行灯やオブジェを片付けます。次の出番は冬のイルミネーション



福田学長から松岡キャンパスの実行委員の皆さんへ、上田医学部長から文京の実行委員の皆さんへお礼と慰労の言葉がありました。

# 和而不同

~和して同ぜず~

# 学長メッセージ



## 私の学生時代 医学部に入学して

「どうしても医者になりたい」と強く決心したのは、小学2年生頃であった。これには理由があった。市郊外の農村地帯にあって母の実家の1つ年上の従兄弟とはソリが合わず、会うと喧嘩が絶えなかった。その日も些細なことから取っ組み合いとなり、祖母が止めに入った時、彼の放った石ゴムの石が祖母の左目に命中した。全くのハズミであった。眼底出血からやがて脳出血を引き起こし、1週間後、あつげなく急逝した。祖母は死の床にあっても、私をかばい続けてくれたという。本当に悲しかった。私を人一倍可愛がってくれ、訪ねて行くと、いつもなげ無しの財布から小遣いを出してくれたり、僅かな菓子でもおやつに手渡してくれたり、優しい祖母であった。自責の念でいっぱいになり、それがどうしても将来医者になりたいという決心に至った。その時読んだ野口英世の伝記も大きく影響した事は間違いない。だから、浪人して医学部に合格した時は、どんな事でも徹底的に医学を修める覚悟を新たにされた。

入学して2年間の一般教養の間は勉強以外に、中学・高校と続けてきたバレーの部活も楽しんだ。専門科目に移ってからは、医学の勉強に全力を注いだ。3年生の時は生理学教室、4年生から卒業までは病理学教室に入り浸って、先生方の研究の手伝いや実験をしたりした。教室の中に机一つを貰い、講義が終わると、研究室に直行して夜遅くまで過ごした。そこでは教科書や専門書を読むことに時間を費やした。不明な点があれば、先生方をつかまえて教えて頂くことも出来た。毎日が充実した日々であった。基礎・臨床を通じて各科目で必ず少なくとも一冊は成書をあげることが出来た。特に内科学には力を入れた。父親に無理を言いつけて貰った内科学大系全53冊全てを少なくとも1回は読破した。病理学教室では病理解剖の記録係をやり、写真を撮り、標本作りの手伝いをしたり、症例を顕微鏡写真と共に保存版としてまとめたり、実践的な勉強には事欠かなかった。

私の医学部生としての生活は文字通り医学と共にあったが、入学当初から次第に活発化していた学生運動がやがて大学紛争となり、大学閉鎖へとエスカレートし、私の医学との関わりは卒業予定を過ぎ、半年間も途絶える事となった。その間の経緯は別の機会に譲ることとする。

## Fu's Voice

### 人口減少社会の到来を目前にして

理事(研究・評価担当)・副学長 眞弓光文



学生のみならず、こんにちは。研究・評価担当の理事・副学長の眞弓光文です。私は小児科医で、京都から当時の福井医科大学に来てから早いもので福井在住14年目になります。多趣味で、遊ぶことは何でも好きですが、今はもっぱら釣りと芝刈り(本来芝の上のボールを打つゲームですが、へたくそでダフって芝を刈ってしまうことが多いので)を趣味としています。福井の釣りでは九頭竜川の水が頼みの綱ですが、鳴鹿堰堤での取水パイプ工事のせい、昨年あたりから堰堤下流の水位がこの時期非常に下がり、鮎が育ちにくくなっており、自称釣り師にとってはゆゆしき事態です。釣りよりも田畑の方が大事だということはよくわかりますが…。

さて、みなさん。学生生活を楽しんでますか? みなさんの中には、「実習、試験勉強、就職活動などで大変で、学生生活もあまり楽しくない」という人がいるかもしれません。就職活動などで大変で、学生生活もあまり楽しくない」という人がいるかもしれません。

真剣な話をしてください。自分についてと、やかく言われるのが嫌なので他人についてもとやかく言わないというのは、若者の特権をみすみす放棄しているようなものです。自分自身について、社会について、考えてください。そして、来るべき「変化の時代」を生かすための真の学士力を身につけてください。それが「学生生活を楽しむ」ことだと思います。



九頭竜川にて 細川元総理大臣に鮎釣りの手ほどき? (撮影:日本写真家協会 飯島幸永氏)



毎年の小児科パーベキュー。鮎は全て、私が釣りました。

# Futurist ~未来人~

**がんばれ、就活!!**  
インターンシップを就活に役立てる

## 「インターンシップとは」

学生が在学中に企業などで就業体験を行うことです。リアルな仕事や職場の雰囲気を感じ、自分に合った企業や仕事を選ぶ目を養えるという点から、就職活動に大きな影響を与えます。

## 「インターンシップを就活に役立てる」

就職活動では、自己を把握すること、企業・業界を把握することがとても大切です。インターンシップは、その両者を同時に把握できる絶好の機会です。

しかし、何も考えずただ参加するだけでは、就活には活かせません。「憧れの企業でその企業の実情や自分に合っているかなど見極めるぞ！」など、参加する際には必ず目的をしっかりと持ち、取り組みましょう。

## 「インターンシップに参加するには」

### ●受け入れ先の探し方

1. 情報サイト：リクナビやマイナビなどの就職支援情報サイト

トで探す。

### 2. 各団体（経営者協会等）：地域によっては、企業と学生をインターンシップで繋ぐサポートをしてくれる団体がある場合があります。

3. 企業HP：自社サイトにてインターンシップ生を募集している企業もあります。

4. 大学：就職支援室には、各企業・団体からインターンシップ情報が届いています。

●受け入れ先が決まったら受け入れ先企業と連絡を取り合い、詳細を把握しておきましょう。インターンシップに参加する際は、「学生教育研究災害障害保険」と「学生教育研究賠償責任保険」に加入しておく必要があります。自分がその2つに入っているか、学生サービス課で確認しましょう。

### ●インターンシップ参加後

就活に十分に生かすためにも、

### 毎日の出来事をまとめる

インターンシップでは、実際に就業体験をすることで気づくことが多くあります。良かったことも

**今の私を支え、背中を押してくれる「教える」ことを学んだ大学時代**



平成17年度卒業  
教育地域科学部 学校教育課程 理数教育サブコース  
北陸高校理科担当教諭

浜野愛子さん

## 「獣医」が夢でした

私は現在、高校で生物を教えています。もともと動物好きで、生物の解剖や実験の授業は楽しくて仕方ないほどでした。その時のレポートは今も私の宝物です。高校時代の生物の先生に出会っていなかっただけの私はいない、と言い切れるくらい影響を受けましたね。獣医学部に入りた一心で浪人もしましたが、結局、その夢は叶わず、それでも生物学に携わっていきなさいという思いで福井大学の教育地域科学部に進みました。今、大学時代を振り返ると、自分でも驚くほど全力疾走していたように思います。

## 教育実習で芽生えた決意

正直なところ、入学当初は教師志向ではありませんでした。その考えが変わったのは教育実習に行ってから。小学校と中学校、幼稚園にも行きましたね。生徒と一緒に給食を食べたり、課外授業を経験する中で、「人



**昨日まで知らなかったことが毎日増えていく楽しさ**

大学での授業は想像以上に充実していま

悪かったこともインターンシップをしなければ得られない貴重な感想です。就活が本格的に始まる3年生（院1年生）の10月までに忘れないよう、しっかりメモを取っておきましょう。

## 「インターンシップのススメ」

インターンシップは、就職活動を行う上で役に立つだけではありません。インターンシップに参加すると、価値観や行動スタイルの違う学生や社会人の先輩とも多く出会えます。そうした人たちと触れ合うことは、自分を成長させる上で大きな糧となります。刺激を得て、視野を一気に広げるためにも、是非インターンシップに参加しましょう！

## 就活ガイダンス日程

8月・9月	企業訪問（名古屋）
10月8日	就活スタートアップ講座（後編）
22日	エントリーシート作成講座・就職マナー：服装講座
29日	エントリーシート作成講座・マナー講座
11月5日	産業・職業研究セミナー・メイクアップ講座
11月12日	面接対策講座
11月19日	卒業生と就職を語る会
11月24日	面接対策講座
～12月15日	面接対策講座
11月下旬	教員採用試験対策セミナー

## インターンシップを経験した先輩の声

	事前準備はしましたか	インターンシップ後、何か変化はありましたか	その後、就職先選定にどのように影響しましたか	後輩にアドバイスを!
梨木 優さん 教育地域科学部地域社会課程	職場になじむような服を準備しました。事前に企業に挨拶に行った時にいろいろ確認しました。	何も知らないよりは少しでも仕事の内容が分かり参加して良かったと思います。ずっと続けていく仕事は、自分にあったことを選ぶべき。そう思うようになりました。	向き不向きを知ることが出来ました。自分には座つてする仕事はむいてない、「営業職」のほうがやり甲斐を持てておりました。	受け入れ企業は通常業務以外に受け入れるという負担が増えます。それを念頭に、単位のために行くのではなく、前向きな気持ちで何かを掴んでみてください。
赤松 美希さん 工学部生物応用化学科	事前に企業の方にインターンシップ時の確認はしました。もともと企業自体のことを調べておけば良かったと思いました。	視野が狭いことを感じ、危機感を覚えたことが大きな変化。考えすぎ、消極的なところがあり、それは損なことだと思いが変わりました。	この会社！この仕事!!と、といったこだわりを持ちすぎていました。こだわらずにいろいろまわった中から、自分のやりたいところをみつけてもいいと思いながら就活が出来ました。	働いている人と話せる貴重な機会、積極的に体験してください。早い段階から企業のことをよく調べて就活することが大切です。

就職支援室ではあなたの就活をサポートします。

いろいろな就活の資料があるので、助かりました。ぜひ活用して理想に近い企業に就職できるような頑張ってください！

私も就活には充分活用しました。就活のことを一から教えてもらえます。

と人との関わりが温かくていいものだな」と肌で感じる事ができました。しかし、教壇に立った私を待ち受けていたのは、思い描いた理想とは程遠い授業でした。まさに試行錯誤の連続。それも含めて教育実習での経験は実り多きものでした。もう一つ、高校時代の生物の先生の言葉、「物質に興味があるなら研究者向き、物質よりも人に興味があるなら教員に向いている」という言葉を信じ、私は教師になる決意をしたのです。

## 「教える」ために、大切なこと

アルバイトで家庭教師をしたこともいい経験です。発達障害を持った子を受け持った時などは、時計も読めない、お金の概念もない子に対して、何をどう教えていいのか本当に戸惑いました。そこで、大学で習った算数の教え方を実践してみました。少しずつ、伝えていくことで、根気強く小さいことから伝えていくことで、その子も次第に理解を示してくれるようになっていきました。その過程すべてが私の貴重な「教える」

この原点になっていると思っています。

## 「生物学って楽しい！」 そう思ってもらえるように

教師になりたての頃は、生徒との接し方が分からず苦労したものでしたが、5年目の今は冗談を言いつつも時には注意も言えるようになりましたね。その反面、情性というのではないのですが、最近受験対策のための授業になりがちでもあります。そんな時は大学時代を思い出して、「生物学の楽しさを伝えなきゃ」と初心に帰るようになっています。なめくじが小さくなる不思議からお漬物が漬かる原理まで、私たちの生活は生物学で囲まれているんです。知れば知るほど奥深い学問の楽しさを見出せる、毎回面白くて「寝る子がない」授業をすることが私の目標です。自分自身も専門性を身につけた立派な教師に！という思いは募るばかりで、今は目の前の生徒と真剣に向き合うことに全力投球する日々です。



幼稚園での教育実習のひとつ。つきっきりで教える大変さを知り、勉強だけでなくダメなことはダメと教える教育の根本を学んだ貴重な経験に。



部員不足に困っている友達のために入った邦楽部で弾き始めた琴。いつの間にかその奥深さに目覚め、卒業した今でも2回レッスンに通うほどの趣味に。



教育実習は偶然にも自分の母校でもある明倫中学校へ。最後のお別れ会に生徒たちから歌をプレゼントされ、号泣……。

# 福井大学の挑戦、 その第2ステージが はじまりました。

福井大学の教育の根底に流れているのは、「21世紀のグローバル社会で高度専門職業人として活躍できる人材を育成する」という目標です。

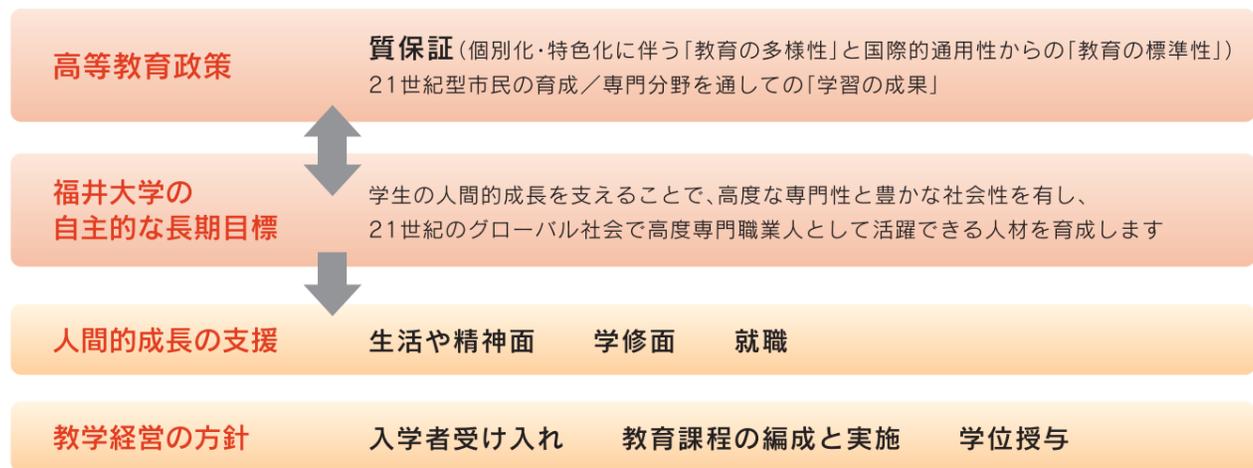
これは福井大学独自の長期目標であり、他大学との差別化を図るポイントともなるものです。

その一連の流れの中で、平成22年度から

『第2期中期目標・中期計画』が策定され、具体的な学びが実践されています。

今回の特集では、この目標と計画の目指す方向性や具体的な内容について、寺岡英男副学長にお話を伺いました。

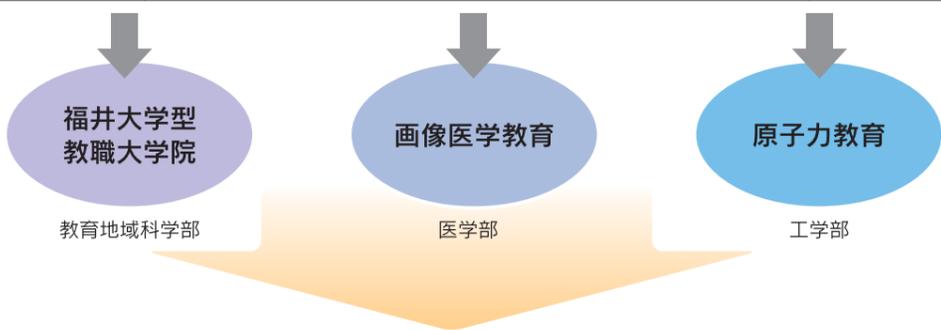
## 福井大学が全学的に取り組む教育課題



### 具体的な取組

高度専門職業人の育成		
積極的な広報活動 入学者選抜方法の点検・改善	国際的にも通用する教養教育・専門教育の教育課程の構築 —標準性と特色化を生かして—	学士力の保証
高大連携 等	教育 教員養成等のスタンダードの構築と実施 医学 本邦の教育指針に準拠した教育課程 工学 国際的に通用するJABEEの認定をめざし、教育課程の整備・充実	それを担保する評価と改善 教職員の職能開発
初年次教育 等		

### 重点的な取組



## グローバル社会での活躍

**学生を広く集めつつ、学びのレベルを上げる、この両立の課題**

入学者の受け入れの問題と教育課程の問題、学位授与などについては、中期目標・中期計画では、それぞれアドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディ

大学は学生に対して、卒業時に学位を授与します。そのために大学には、その中身を質的に保証する仕組みが求められています。入学時という入り口、在学中の学修の課程という真ん中、そして卒業時という出口に関して、それぞれ中期目標・中期計画の教育の大きな柱を立てて、細かく実施するわけです。これは、従来大学では「受け入れ方法」や、そこで「何を教えるか」に重きを置いてきた視点から、最終的にその大学で教育を受けたことで、「何ができるようになるのか」、「どんな力が育っているのか」に力点を置く大学教育の改善が求められるようになってきました。特に出口については、高等教育がグローバル化される中で、実際に学んで「何ができるようになったのか」、学習の成果を明確化することが求められるようになってきます。中期目標、中期計画は、そうした動きに対応するための、福井大学の社会に対しての宣言でもあるわけです。

**社会から強く要求される、大学の学びの質と、卒業時の実力が**

中期計画とは、どれだけ福井大学が独自の目標を追求できるのかという全学が取り組む、挑戦の道すじ

2000(平成12)年ごろからの大学再編の中で、大学にも民間的な経営手法の導入の必要性が求められ、2004(平成16)年から国立大学が国立大学法人として新たにスタートしました。

そこでは、各大学は長期目標を立てて実現を図ること、そしてそのために長期目標に基づく6年間の中期目標・中期計画を立て、

具体的な取り組みを行ってきています。PDCAサイクルに沿って、自己点検・評価し、改善の努力をする仕組みになったわけです。中期計画については2009年度をもって、2004年度スタートの第1期が終了しました。中期計画は6年スパンで行われるものですが、第1期では途中の4年間で一度、暫定評価の資料を提出しています。その結果、福井大学は全国の国立大学中第7位、地方の総合大学では第1位という全国でも高い評価を得ることができました。



理事(教育・学生担当)・副学長  
寺岡英男

がんばる学生を紹介

FACE

昨年引き続き大健闘の3位入賞!  
ロボカップジャパンオープン2010



調整中



3位いただきました!!

5月2日～4日に大阪工業大学で開催された「ロボカップジャパンオープン2010」で、福井大チームのFC-Soromons (本学学生12名・教員1名)が、ロボカップサッカーの中型機ロボットリーグにて見事3位に入賞しました。FC-Soromonsは、6年前からロボカップに出場。一昨年、昨年と阪大と合同チームを組み、昨年度ようやく悲願の入賞を果たしました。今年、福井大単独チームとしては初めての入賞となりました。

ロボカップ中型ロボットリーグは、人間のサッカーのルールを簡素化したロボット同士による競技会です。ロボットは完全自律型移動ロボットが5台対5台で戦います。同チームのロボットの特徴は、①3つのオムニホイールによる「全方向移動機構」②人間に近い知識表現が可能な「ファジィ制御」③そして、福井大オリジナルの機能である3台の全方位ミラーを利用した「マルチ全方位ビ



スタッフ集合

シジョンシステム (MOVIS)」の3つです。FC-Soromonsの学生は、ロボカップとは別枠で卒論・修論に向けての研究も行っています。そのため、ロボカップ出場は予想以上に負荷が高く、徹夜で準備する日々もありました。それでも、毎年、新しく研究室に入ってくる学生にロボカップメンバーになることを募ると、半数以上の学生がメンバーになることを希望します。

ロボカップの参加者たちはただ単に勝敗を目的としているわけではありません。会場では、積極的に他のチームの優れた技術や知識をお互いに公開し合う技術交流も行われます。そのような場から、ロボット工学界の質の向上、そして他大学とのコミュニケーションが進められています。担当教員の前田陽一郎教授は、「研究室の枠にとられずに、他大学チームとの情報交換を積極的に行い、新しい発見を肌で感じてもらいたい。また、ロボットを通じて人間同士の『交流力』『人間力』が養われることを期待している」と語ります。

ロボカップの参加者たちはただ単に勝敗を目的としているわけではありません。会場では、積極的に他のチームの優れた技術や知識をお互いに公開し合う技術交流も行われます。そのような場から、ロボット工学界の質の向上、そして他大学とのコミュニケーションが進められています。担当教員の前田陽一郎教授は、「研究室の枠にとられずに、他大学チームとの情報交換を積極的に行い、新しい発見を肌で感じてもらいたい。また、ロボットを通じて人間同士の『交流力』『人間力』が養われることを期待している」と語ります。



「3.2.1」の合図で除幕!



製作にあたった学生で作品を囲む

学生の手で樹木に第2の人生を!  
旧総合図書館の樹木をベンチ等に制作

総合図書館や医学図書館周辺のベンチを知っていますか?これらは、工学部建築建設工学科の学生により、総合図書館(文京キャンパス)リニューアルに伴い伐採した樹木を利用して製作されました。

総合図書館は09年6月にリニューアルオープンしました。その前年、同館を改修するにあたって、その支障となる周辺樹木の伐採が必要となりました。しかし、大学の発展とともに成長してきた思い出の木を廃棄することは大変惜しまれ、有効に活用したいという声が上がりました。そこで、学内で活用案を募ったところ、工学部建築建設工学科の造形演習(担当教員:原田陽子 助教)の教材の1つとして利用し、約20本の樹木を使って、テー

ルやベンチを作ることとなりました。1年以上の樹木の乾燥期間を経て、同学科の学生23名がデザインから組み立てまでの一連の作業を担い、この4月に文京及び松岡の両キャンパスに設置しました。こうして、旧図書館の樹木は、第2の人生を歩むこととなったのです。設置にあたり制作を担当した学生のほか教職員が見守るなか、除幕式が行われました。その様子は翌日の新聞で取りあげられました。

なお、テーブル・ベンチ以外にも図書館に設置した本棚や、附属学校で活用する年輪見本、構内にチップとして利用するなど、さまざまな形で再生されています。

FACE がんばっている学生さんを紹介しています。是非ご覧ください。あなたからの情報、お待ちしております。



プロマ・ポリシーをはっきりするように書かれてあります。そのために学生だけでなく、教職員の力量形成が必要だということ、スタッフ・ディベロップメント(SD)、ファカルティ・ディベロップメント(FD)といったことも含めた評価をして、改善を図るという方向性が盛り込まれています。具体的には、たとえば、現在の経済状況を反映して、受験者の応募に変化が出てきており、名古屋を中心とした地域や関西圏からの入学者が減ってきているのです。そういう意味では受験者の動向を調査し、きちんと対応しなければなりません。福井大学は全国的にも、教育研究で頑張っている大学で、実際に卒業した人の満足度調査も高いわけですから、受験者をより広く募る有利な条件は十分にあるわけです。

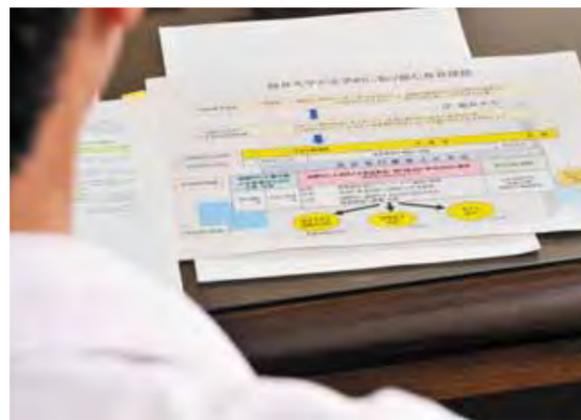
目的性の高い大学である  
福井大学の目指す方向性

福井大学は、教員養成系、医学、工学というそれぞれ目的性のある学びを展開している大学です。そこで、高度な専門性を培い、将来、高度専門職業人として活躍できるようにと、中期目標が立てられています。医学については、全国的な教育指針が出されていることから、それに従った内容の教育課程が組まれています。工学部では、一定のカリキュラムが整ってあれば技術者になるための資格をとるとき一次の試験はパスできる、JABEEが認定したカリキュラムの制度を整えてきてきています。教員養成では、教師になるために必要な教員養成のスタンダードを策定する取り組みを始めています。こうしたことで、卒業時に身につけるべき実力、質を保証するこ

全学を集約して、計画を実践する  
高等教育推進センターが発足

とが求められているのですが、関連して、最近国が言いだしてきているのが、「就業力」という言葉です。知識基盤社会の中では、社会的な基礎力(たとえば問題解決能力、情報処理能力、他の人と協働していく力(協調性)など)が強く求められています。このことは、小中高の学習指導要領の中でも盛り込まれてきていますが大学の場場合には、職業と直結していますから、どういったカリキュラムを編成して、最終的にどれだけ就業力が身につけられるかが問われているわけです。例えば、協働していく力の中で、コミュニケーション能力を身につけるためにグループ討論でコーディネータをやってみたり、あるいは、自分を表現するプレゼン力を通常のカリキュラムで身につけるようにする。また、施設の方でもカリキュラムに見合う環境作りが大切になるのはいうまでもありません。

以上のような、入学時という入り口から卒業時という出口までの大学教育の課題に、全学をあげて対応するものとして、高等教育推進センターが昨年設けられました。この種のセンターは、現在、国立大学の約30校に設けられています。福井大学のセンターでは、部門としては、入試企画部門、FD・教育企画部門、学生支援部門(生活や精神面、就職に対応)を設けて、すでに取り組みを開始しています。このセンターの発足により、これまで各学部などで個々に行われてきたことを集約して効率的、計画的に対応しようと考えています。将来的には専任の教職員を置いて対応することを計画していますが、現在のところは、入試企画部門では入試の広報についてプランを立て実施したり、FD・教育企画部門では、全学的な形でのFDを考えています。つい最近の6月には、教職大学院でラウンドテーブル(教育や福祉などについての専門家・実践者が参加し、互いに専門的な力量形成のあり方を考え、かつ実践事例を持ち寄って議論する交流会)を実施しました。医学部の看護学科の教職員の方も参加しました。将来的には、各学部や大学院で企画し実施していくことの集約や交流に止まらず、大学教育全体の課題を解決して改善していけるような中核的なセンターになればと思っています。





教育地域科学部  
学校教育課程言語教育コース  
高山善行 先生

### 「日本語文法史」で初めての大学生向け教科書

#### 「苦勞の発端―産みの苦しき?」

「日本語文法史の分野の大学生向け教科書を、ぜひ作ってくれないか」と話があったのは、5年前の2005年の春。大学生用のテキストですが、大学の授業で使うだけでなく、他の学問分野の人がこれを読んで勉強するという形で編集されました。古典文学の研究者あるいは現職の国語教師、教育関係者、外国人に日本語を教える日本語教員、色々な分野の人に読んでもらうことにより、学問間の連携ができてきます。研究は放っておくとどんどん専門化してしまい、バラバラになってしまう。研究はバラバラにやるのではなく、連携して繋いでいってお互い刺激し



とついで、「文法的にこんな問題がありますよ」といったもの。高山先生のところには、いろいろな研究者から、「これまで教科書がなかったが、よくぞ出してくれた」といった礼状が次々

あつていくのが理想と考えられ、引き受けられました。難しい内容、高度な内容でも分かりやすく説明すること、説明する言葉や内容、執筆者全員のトーンやレベルを合わせるなど、難しい問題が沢山あつたそうです。

#### 「文法史」研究の現状

文法史という分野では、教科書を出すことの意義は大変大きい。一般の人や学生に学問の内容を知ってもらわないと、結局その分野を目指す人が出てこなくなり、減ってしまう可能性が高いのです。このテキストが若手研究者の育成の役に立ってほしいと高山先生はおっしゃっていました。

#### 「ガイドブック日本語文法史」

文法は理屈っぽいところがあまり、あまりおもしろくないという人が多く、理系的なところがあります。このテキストでは文学の人にも親んでもらえるよう、コラムが7つほど入っているそうです。全部文学から題材をとつていて、「文法的にこんな問題がありますよ」といったものです。高山先生のところには、いろいろな研究者から、「これまで教科書がなかったが、よくぞ出してくれた」といった礼状が次々

#### 「研究で最も苦勞したことは」

他の誰も行ったことのない実験であつたため、イオンチャネルの構造変化をとらえていると自分自身が信じていることができるようになるのには、いぶん時間がかかりました。仮説を立て、実験を行い、結果を検証するのは他の実験と同じですが、結果が正しいかどうかの判断基準を手探りでは自分で作っていく作業をするのは面白くもあり、大変でもあります。

#### 「この研究で期待できることは」

この研究はイオンチャネルはもとより生体分子の動きを高精度で測定できる測定法なので、分子の動きを標的とした、これまでになく新しい概念での薬剤開発につながるのではないかと考えています。例えば、これまでにはリガンド(配位子)の結合部位に直接結合して作用するような薬剤開発が主でしたが、標的分子の動きを指標にすることで作用部位や相互作用の強さなどの選択の幅が広がり、新しい薬剤開発につながることを期待しています。

#### 「現在、フランスで研究中のことですが」

現在、フランスで研究中のことですが、

と届いているそうです。文法の歴史は実は方言の歴史と関わりがあり、第五章の「文法史と方言」というのを立てたのも間違いなくこれが最初で、「方言を専門に研究している人も、文法を勉強してください」というメッセージが込められています。方言の研究からも「ようやくこれで文法の人と話すことが出来る」と言われたそうです。これまでは全然話すら出来なかったのに、これで敷居が低くなって、分野間の連携が出来て、ありがた

いと感謝され、まさに出版の狙いがこれだったので本当にうれしかったと感激されています。

#### 「文法史の研究をされるようになったきっかけは？」

高山先生は、学部生の頃から、助動詞などを研究されていました。大学で受けた授業の先生が古典語の助動詞の専門家で、授業が大面白くて、自分もやりたいなと思ったのがきっかけで、大学2年からずっと研究を続けられています。

元々、文学少年、古典も現代文学も好きで、日本だけでなくロシア文学など手当たり次第に読んでいらつしやつたそうです。文学にも興味があつたが、文学を研究するには、まず言葉

現在観測光として使用している放射光X線は大型放射光施設の利用で得られます。放射光施設によって利用できるX線には特徴があり、現在フランスの施設で観測に最適なX線の条件を探索・検討しているところです。また、たくさん分子の動きを同時に計測することで、より速い現象をとらえられる可能性があるかどうか、挑戦しています。



ESRF (European Synchrotron Radiation Facility) 遠景  
(イゼール河に面したリング状の建物がシンクロトロン)

#### 「研究すること、勉強することの魅力について学生にメッセージを」

勉強することは過去の研究者の努力や成果に感嘆・感動することであり、研究することは自ら新しい感動を作っていくことだと思えます。一見無味乾燥に思える古い教科書の記述であっても、その事実を発見した科学

知らないといけないのではないかと考えたそうです。例えば日本文学を研究しようとしてもまずは日本語を分かつてないと深い理解が出来ないのではないかと、とりあえずは日本語研究を始めて、もし向いてなければまた文学に戻ればいいかなと。「文法の研究で食つていけるか」という現実的な話もあつたそうです。文法といつても現代語の文法の研究者はたくさんいて、頭角を現すのは大変ですが、古典文法はあまりいないため、国語教師を目指す時には国語法の授業もあるし、古典文法やっ

ていけば食つていけるのではないかと、漠然とした思いもあつたそうです。

#### 「先生からのメッセージ」

古典文学が好きで、言葉に興味を持ってもらえたいことをこのテキストは狙っています。国語教育で習う文法で味わう、詰め込み教育というのは、教育の負の部分：まずい部分だと思います。本来文法というのはそういうものではなくて、自分で法則性を見つける楽しさがあります。私が大学で体験してほしいのは、機械的に覚えるというのではなく、言葉も自分で調べて自分で分析して発見し

者に思いをはせるとちよつと違つて見えてくるのではないのでしょうか。今回の研究成果のように、長く検討・研究を重ねた結果、思いもかけず非常に美しい実験データに出会う経験を多くの方に提供いただければと思います。



工学研究科機械工学専攻  
岩井善郎 先生

#### 「トライボロジーって?意外と身近なトライボロジー」

機械工学専攻の岩井研究室では、材料表面の強さの評価、特に摩擦特性や摩擦に対する強さの評価を研究しています。摩擦・摩耗・潤滑の学問「トライボロジー」といわれる分野の研究です。

岩井先生はもと「金型」の研究を志望していて、「トライボロジー」に進んだのは全くの「偶然」だそうです。高校生の頃、飛行機の墜落事故があり、事故調査の中で「疲勞」というコトバを聞き、「材料だつて疲勞するんだ。」と思つたことが、「材料工学」に進もうと思つたきっかけです。「金型」で有名な先生がいらつしや

ていくという作業です。高校までの古典文法での詰め込み教育を受けさせられて、「一体あれはなんだつたんだろう?」と思う人がこの本を読んでくれたら、「そうか、あの知識のあれこれ、これはこう繋がるのか!」と、しくみが分かってくるのではないかと思つています。現職の国語の先生にもぜひ読んでほしいです。



医学部医学科分子生理学  
清水啓史 先生

#### 「平成22年度文部科学大臣表彰受賞イオンチャネル開閉構造変化のX線1分子計測についての研究」(細胞異常の原因といわれる糖尿病などの新薬開発応用技術)

細胞膜中には、生体内のイオンを選択して通すイオンチャネルというたんぱく質があります。そのイオンチャネルが、体内の様々な刺激に応じてイオンの流れを流したり遮ったりすることで、細胞同士の情報伝達に寄与しています。2008年、そのイオンチャネルの運動の様子を、金ナノ粒子を使って観測することに成功しました。その後も研究を重ね、一秒で30枚撮影できる技術を、一秒5000枚撮れるまでに発展させ、より実時間に近い状態で

たので、卒論はそこ!と決めていましたが、4年生になった時、その先生が違う大学にかわられてしまいました。分野として「材料」を選択し、卒論のテーマに「金型」の課題を選んだのですが、実際には摩擦の研究でした。本意ではないなりに一生懸命勉強し、指導教員の薦めで日本を代表する摩擦の専門の先生に弟子入り?することに、今日まで摩擦・摩耗の研究を続けていらつしやいます。「そんなことがなければ、卒業後、企業に就職していただしよう。仕事に就くなんてことは、本当に偶然だなあ。」と。好奇心や真面目さを大学で学ぶことによつて、本意ではない仕事に就いたときにも、それを面白いと感じられるのではないかとおっしゃっていました。

さて、トライボロジーという分野は、全てのもの造りに係わる基盤技術として、近年その重要性が学術・産業界で広く認識されつつあります。もの造りの革新と高度化においては、「ものを創る技術」と「評価する技術」は一体で、まさに車の両輪の関係にあります。トライボロジーに係わる新しい機能や耐摩耗性を有する材料が開発されると、それが良いものかどうかを評価



## 建物探訪記～教育地域科学部1号館ほか～



ようやく完成した教育地域科学部1号館、3号館、音楽棟、附属教育実践総合センター。ページ系を基調とした配色で明るく落ち着いた着きを感じます。



6月18日には記念式典を挙げる。玄関前でテープカット。

### 附属教育実践センター



以前は前方に階段があり圧迫感がありましたが、それを撤去し、開放感あふれる場に。「探求ネットワーク」で訪れる子供たちもここで活動するそうです。

### 教育地域科学部1号館



コラボレーション・ホール。机を小分けにしてグループワークも自由自在。「落ち着いた、居心地のよい知的空間づくり」をいろいろな制約の中で可能な限り実現しています。168㎡の空間に込められた想いをまたの機会にご紹介します。



### 教育地域科学部3号館



デッサンをする作業場。すりガラスによって光のバランスとプライバシーを確保。



シースルーのエレベーター発見。日差しが差し込んで廊下も明るい印象に。



一角に休憩スペース発見。日差しが差し込んでゆっくりできそう。

女子トイレにパウダーコーナーができました！



### 音楽棟



どの実習室もキレイで明るく、防音効果も完璧。



できる今までに無かった評価技術が必要になります。それがないと、新しい材料や表面の改質が本当に工業的に有用であるのかの判断ができません。ただでなく、さらに優れた材料の創成や表面の改質のための指針も得られないのです。

岩井先生の研究グループでは、これまでに材料表面に非常に薄く被覆された薄膜の評価技術の研究で多くの成果実績があります。また薄膜以外に、複合材料の表面強度評価の、測定法や評価法も開発しています。複合材料とは、「2種以上の異なる材料を組み合わせて、それぞれの長所を生かし短所を補って、単一材料では得られない優れた特性を持たせ、かつ設計できる材料」と定義される材料です。身近な例で言えば、機械工学で扱うものとは材質も精密さも全く違いますが、コンクリートの砂利とセメントのように大きさも強さも違うものを組み合わせ一つにした材料です。グループが研究している複合材料は、アルミニウムやニッケルのような軟らかい材料に、硬いセラミックスの数ミクロンから数十ミクロンの粒子を混在させたものです。このような複合材料は、摩擦特

性や摩擦に対する強度を従来の均一な材料のように測定できません。今回表面の広面積の形状を極めて精密に三次元で測定できる表面形状装置を新たに開発し、それを駆使して、新しい複合材料の表面強度特性の評価を極めて明確にすることができました。今後は、この評価技術によりさらに優れた新しい複合材料を創るための方向性を提案できる可能性があり、軽量化や高性能化による環境問題に対応する先進材料の開発に大きく貢献できると期待されます。この研究を纏めた論文が、工学的波及効果や今後の展望の視点から高く評価され、日本トライボロジー学会のWeb上の英文学術誌である、トライボロジーオンライン論文賞を受賞されました。また、岩井先生が副会長を務める日本トライボロジー学会は、今秋9月14日～17日に、「トライボロジー会議2010秋 福井」を開催します。最先端の研究発表の他に、髪の毛や肌のなめらかなさ、眼鏡フレーム製造におけるトライボロジーの話など「アミニティとトライボロジー」をテーマにしたフォーラムがあります。

文京キャンパスの共通教育・副専攻科目の中には、「役に立つ摩擦学」という岩井先生の授業を1年後期に受講できます。「摩擦とは何か」から始め、日常生活、自然、スポーツ、自動車などの身近な生活の中での摩擦現象、そして機械システムにおける摩擦の問題、さらに、摩擦のメカニズムや摩擦に係わる科学技術（トライボロジー）の理解を通して、より役に立つ摩擦学を修得することを目的としていて、身近な摩擦や摩擦を調べプレゼンテーションします。これまでにファンデーションや口紅などの化粧品や消しゴムなどが取り上げられています。

ヴァイオリンの音、地震も摩擦です、ありとあらゆるもの、地球にいたる「摩擦だらけです！ トライボロジーを少し身近に感じていただけましたか？



### サークル紹介

## 口笛音楽サークル ハッピーバード



2009年9月6日、蔵の辻のイベントでコンサート

「口笛音楽サークル ハッピーバード」は、2009年7月に発足し、現在福井大学学生10名が所属しています。卒業生、一般の方も若干名参加しています。その名のとおり口笛を演奏して楽しむサークル。口笛は、自分の体を楽器にするため、モノ（楽器）が必要なく、誰でも気軽にできます。練習は、イベントに向けた練習をメインに行っています。これまでに各種イベントに参加しました。また、顧問の森幹男助教は、口笛検定システムの開発者。先生も学生と共に口笛を奏でます。

サークルのモットーは「とにかく楽しく演奏すること」。



2010年6月19日、福井大学工業会福井支部総会で演奏（右から2番目が森先生）